

「もう一つの

ワールドカップがあることを知って

僕は初めて夢を持てた。

それまで、自分に自信がもてなく

夢を持ったこともなかった」

2006年ハンディキャップサッカー
日本代表チームゴールキーパー……

加藤隆生



© REUTERS・SUN

プライド in ブルー

監督：中村和彦

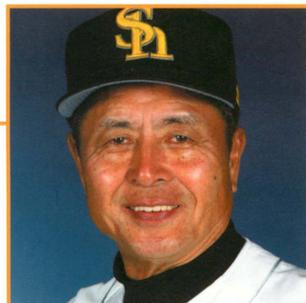
4年に1度のサッカーワールドカップに続いて開催される
INAS-FID (国際知的障害者スポーツ連盟) サッカー世界選手権
この映画は2006年夏、ドイツで行われた大会に出場した
日本代表選手たちを追ったドキュメンタリーです

配給：パンドラ
www.pan-dora.co.jp



福岡ソフトバンクホークス 王 貞治 監督

ハンディキャップを乗り越えて、活き活きとプレーする姿は何物にも代えがたく、美しいものです。昨年ドイツで開催された「もう一つのワールドカップ」と呼ばれる知的障害者の国際サッカー大会に日本代表チームとして出場した選手たちも、力いっぱいプレーで、サッカーをする喜びや楽しみを思い切り表現したことでしよう。それは、彼らをサポートする多くの人々の熱い想いが、選手を奮い立たせたからだと思います。この映画が、障害者スポーツへの理解、そして共に生きる、より良い社会作りのきっかけになることを願っています。



2007年夏 テアトル新宿にてモーニングショー
以後、大阪シネ・ヌーヴォ、名古屋シネマスコレ他、順次全国公開予定!!